



平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エイテイング
 コード番号 3785 URL <http://www.8ing.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤澤 知徳
 (氏名) 池田 良章

TEL 03-5753-8178

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	452	—	△122	—	△124	—	△124	—
27年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	△23.86	—
27年9月期第1四半期	—	—

(注)当社は、平成27年9月期第1四半期において連結財務諸表を作成していたため、平成27年9月期第1四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	1,142	387	34.0
27年9月期	1,344	538	40.0

(参考)自己資本 28年9月期第1四半期 387百万円 27年9月期 538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	958	—	△143	—	△147	—	△147	—	△28.36
通期	2,285	40.5	35	—	28	—	67	—	12.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成27年9月期第2四半期(累計)において連結財務諸表を作成していたため、平成28年9月期第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率については記載していません。業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期1Q	5,523,800 株	27年9月期	5,523,800 株
28年9月期1Q	323,000 株	27年9月期	323,000 株
28年9月期1Q	5,200,800 株	27年9月期1Q	5,200,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成27年7月1日付で連結子会社である株式会社エイティング沖縄を吸収合併したことにより連結子会社が存在しなくなったため、非連結会社へと移行しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるゲーム業界は、年末商戦へ向けた動きを中心に、有力タイトルの発売やゲーム内における多種多様なキャンペーンやイベントが実施されたことで、全体として活況を呈しました。

家庭用ゲーム市場においては、国内の市場規模は伸び悩みが続いているものの、新たなデバイスとしてVR(バーチャリアリティ)ヘッドセットが注目を集めており、今後数社から発売が予定されていることから、対応ソフトの発売による市場の盛況が期待されています。一方、スマートフォン向けゲーム市場においては、引き続き有力タイトルが市場を牽引し市場規模の拡大に寄与しているものの、配信コンテンツ数の増加に伴うユーザー獲得競争が激化するなかで、各パブリッシャーが他社コンテンツとの差別化を模索し、様々な動きを見せております。

このような環境のなか、当社はゲームコンテンツを通じて世界へ「感動」と「喜び」の提供を目指す経営理念のもと、様々な取り組みを行いつつ事業に邁進してまいりました。

まず、上記で述べたようにコンテンツの差別化を模索するなかで、スマートフォン向けゲーム案件でも大型化・ハイクオリティ化が進んでおり、長きにわたり家庭用ゲーム機向けゲームソフトの開発に携わることで得られた経験や技術をスマートフォン向けゲームアプリ開発に生かすチャンスとなっております。そこで、営業活動を行うにあたり、過去の取引実績を問わず、また、技術力だけではなく企画やアイデアを含めたゲーム内容についても積極的に提案をしていくことで、一定量の受注を確保するよう努めております。その結果、受注環境は改善傾向にあり案件数や受注額が増加しつつあります。

次に、これまで手掛けてきたスマートフォン向けゲームの自社案件については、今期は開発及び運用の受託案件が増加していることに伴うリソースの再配分のため、前期より比重を下げてはいるものの、他社との協業なども含めた幅広い事業形態の展開を視野に入れつつ、準備を進めております。

しかしながら、主にスマートフォン向けゲームの諸案件において、一部の案件では他メディアとのタイアップやバージョンアップが功を奏したことで想定を上回る売上があったものの、全体としては当初の想定より伸び悩み結果となったことに加え、受注中止や一部の案件で納期遅れとなったことにより、全体としては赤字となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の当社の経営成績は、売上高は452,178千円、営業損失は122,194千円、経常損失は124,091千円、四半期純損失は124,091千円となりました。前第1四半期累計期間は四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同期間との比較に関する事項についての記載は行っておりません。

なお、当社は「ゲームコンテンツ関連事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。当第1四半期会計期間より事業の実態に合わせ、従来の「ゲームコンテンツ開発事業」からセグメント名を変更しておりますが、セグメントの内容に変更はありません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は917,483千円となり、前事業年度末に比べ193,570千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が157,479千円減少したことによるものであります。固定資産は224,601千円となり、前事業年度末に比べ8,874千円減少いたしました。これは主に投資その他の資産に含まれている会員権が8,000千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,142,085千円となり、前事業年度末に比べ202,444千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は612,464千円となり、前事業年度末に比べ52,349千円減少いたしました。これは主に短期借入金が57,999千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は754,169千円となり、前事業年度末に比べ52,349千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は387,915千円となり、前事業年度末に比べ150,095千円減少いたしました。これは四半期純損失124,091千円及び剰余金の配当26,004千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は34.0%(前事業年度末は40.0%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期第2四半期(累計)の業績予想につきましては、平成27年11月6日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	796,966	639,486
売掛金	243,830	206,566
仕掛品	11,347	11,299
その他	58,909	80,178
貸倒引当金	—	△20,047
流動資産合計	1,111,053	917,483
固定資産		
有形固定資産	72,356	69,849
無形固定資産	59,353	61,005
投資その他の資産	101,766	93,746
固定資産合計	233,476	224,601
資産合計	1,344,529	1,142,085
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,010	42,566
短期借入金	417,002	359,003
1年内返済予定の長期借入金	40,000	40,000
その他	158,801	170,894
流動負債合計	664,814	612,464
固定負債		
長期借入金	140,000	140,000
資産除去債務	1,704	1,705
固定負債合計	141,704	141,705
負債合計	806,518	754,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,351	210,351
資本剰余金	271,601	271,601
利益剰余金	248,072	97,976
自己株式	△192,013	△192,013
株主資本合計	538,010	387,915
純資産合計	538,010	387,915
負債純資産合計	1,344,529	1,142,085

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	452,178
売上原価	435,788
売上総利益	16,389
販売費及び一般管理費	138,583
営業損失(△)	△122,194
営業外収益	
未払配当金除斥益	126
その他	4
営業外収益合計	130
営業外費用	
支払利息	2,027
営業外費用合計	2,027
経常損失(△)	△124,091
税引前四半期純損失(△)	△124,091
四半期純損失(△)	△124,091

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は「ゲームコンテンツ関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、当第1四半期会計期間より事業の実態に合わせ、従来の「ゲームコンテンツ開発事業」からセグメント名を変更しておりますが、セグメントの内容に変更はありません。